

## 海外安全対策情報（2023年4月～6月）

在バルセロナ日本国総領事館

### 1 社会・治安情勢

2023年4月から6月までの間に、治安に関して特筆すべき情勢は把握していない。

### 2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

スペイン内務省が発表した最新の犯罪統計によれば、2023年第1四半期における、スペイン国内での刑法犯認知件数は58万8,785件で、前年同時期と比べ7.2%の増加となった。

州別の刑法犯（注1）増減率では、カタルーニャ州：+11.8%、バレンシア州：+8.1%、バレアレス州：+10.1%と、3州ともに前年比増となった。

罪種別では、バルセロナを例にしてみると、場合邦人被害の多い窃盗（注2）が前年比+30.8%増となっており、主な刑法犯の中でも発生件数が最多となっている。

ひったくりや、高級腕時計を狙った強盗など、被害者が負傷する暴力的事案の発生も散見され、注意が必要である。

注1：サイバー犯罪は除く

注2：すり、置き引き等暴力を伴わないもの

(2) 下記に記載された犯罪のほか、スペイン内務省では、引き続きインターネット上でクレジットカードや銀行の暗証番号等の情報を盗み取る電子詐欺が近年特に増加しているとして注意を呼びかけている。クレジットカード情報や銀行の口座情報を安易にネット上でやりとりしない、不審なメールは開かず、安易にリンクをクリックしないなどの注意が必要である。

(3) 各州及びバルセロナ市の、2023年1月から3月の犯罪発生状況は、以下のとおり。（スペイン内務省発表。増減率は前年同時期との比較）

#### ●カタルーニャ州の犯罪発生状況（2023年1月～3月）

	殺人	殺人未遂	傷害	誘拐	性犯罪	強盗	侵入窃盗	すり・置き引き	自動車盗
2023年	17件	56件	863件	2件	880件	6,053件	7,429件	41,950件	2,011件
増減率	70.0%	24.4%	10.1%	100.0%	17.3%	6.7%	8.5%	22.3%	22.0%

#### ●バルセロナ市の犯罪発生状況（2023年1月～3月）

	殺人	殺人未遂	傷害	誘拐	性犯罪	強盗	侵入窃盗	すり・置き引き	自動車盗
2023年	4件	9件	179件	1件	240件	3,339件	1,825件	21,812件	802件
増減率	100.0%	50.0%	-8.7%	100.0%	22.4%	14.5%	17.7%	30.8%	23.6%

●バレンシア州の犯罪発生状況（2023年1月～3月）

	殺人	殺人未遂	傷害	誘拐	性犯罪	強盗	侵入窃盗	すり・置き引き	自動車盗
2023年	8件	36件	707件	3件	492件	1,463件	4,848件	18,224件	745件
増減率	-46.7%	33.3%	7.4%	200.0%	7.0%	7.2%	10.5%	16.8%	4.8%

●バレアレス州の犯罪発生状況（2023年1月～3月）

	殺人	殺人未遂	傷害	誘拐	性犯罪	強盗	侵入窃盗	すり・置き引き	自動車盗
2023年	1件	5件	235件	1件	177件	272件	620件	3,673件	376件
増減率	0.0%	-61.5%	30.6%	100.0%	27.3%	31.4%	2.0%	15.7%	36.7%

(4) 邦人被害発生状況

ア 2023年4月から6月までの間、当館で認知した邦人被害に係る各種犯罪の合計は15件であり、2022年第1四半期より6件増加した。

イ 事案別では、すり・置き引きが多く（9件）、強盗（1件）も発生している。

ウ 置き引きは、レストラン、カフェ、空港での発生が多い。椅子の下などに荷物を置いて、気づかないうちに盗難に遭うケースが散見される。たとえ足元であつても、手荷物は常に目に届く場所に置き、身体から離さないことが重要である。

エ クレジットカードのすり替え、不正利用事案（下記3（6））が近年マドリード、バルセロナの空港で複数報告されており、特に邦人をターゲットとしている可能性もあることから注意が必要である。

3 最近の邦人の被害事案

(1) 強盗

- ・路上を歩いていたところ、若者グループに暴行を加えられ、所持品を強取された。
- ・旧市街を歩いていたところ、突然男性に引きずり倒された上、所持品を強取された。

(2) ひったくり

- ・路上を歩いていたところ、所持品をひったくられた。

(3) 置き引き

- ・ホテルでのチェックイン手続き中や飲食店での飲食中に、足下や座席に置いていた所持品を盗まれた。

(4) すり

- ・交通機関での移動中や買い物中、気が付かないうちに所持品から貴重品類が抜き取られていた。
- ・路上を歩いていたところ、数人の男性に服が汚れていると声をかけられ、汚れを拭き取っている際に、地面に置いていたバックを盗まれた。

(5) パンク盗・車上ねらい

- ・ 高速道路で走行中や観光地周辺、空港において、タイヤがパンクしていることを指摘され車両を停車し確認のため降車している隙に、車内から貴重品が盗まれた。
- ・ 市内の地下駐車場に車両を駐車していたところ、車内が荒らされ旅券や貴重品が盗まれた。

(6) カード盗難・不正利用

- ・ 空港内において「搭乗に必要な手続きをするのに、カード決済しかできず困っている。現金を渡すのであなたのカードで決済してもらえないか」等と声をかけられ、被害者が決済手続きをする間にカードをすり替えて窃まれた。またはカード情報を盗まれ不正利用された。

4 テロ・爆弾事件発生状況

- (1) 2023年4月から6月までの間の発生はなし。
- (2) スペイン内務省は、テロ警戒レベルを「レベル4（高い脅威）」（全5段階）を維持しており、治安当局によるテロ対策が強化されている。
- (3) スペインにおけるテロ情勢詳細については、以下リンク（「スペインにおけるテロ・誘拐情勢」）参照。

[https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcterror\\_161.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcterror_161.html)

5 誘拐・脅迫事案

2023年4月から6月までの間に邦人被害の事件は認知していない。

6 日本企業の安全対策に対する諸問題

2023年4月から6月までの間に日本企業を対象とした各種事件や安全対策に対する諸問題は認知していない。